

精神医学講座／精神科神経科

Department of Psychiatry / Psychiatry and Neurology

1. 対象疾患(古典的疾患分類)

□ 基本領域 — 精神神経学会(精神科専門医)

器質性(症状性)精神疾患

- 器質性精神病
 - 認知症, など
- 症状性精神病
 - せん妄
 - 傍腫瘍症候群
 - 薬剤性精神病, など

内因性精神疾患(精神病)

- 統合失調症関連障害
 - 統合失調症
 - 妄想性障害, など
- 気分障害
 - 双極症(躁うつ病),
 - うつ病, など

心因性精神疾患(神経症)

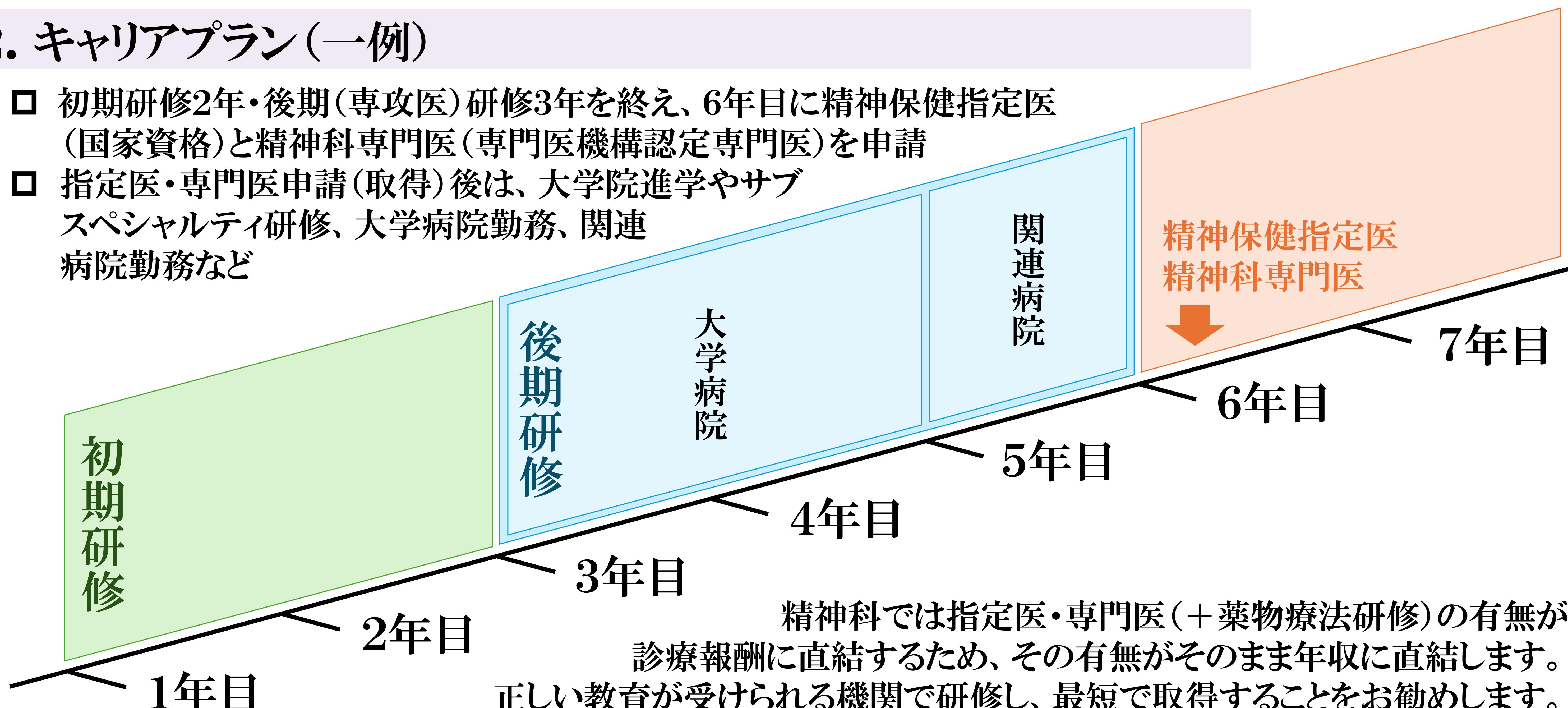
- 不安症
 - 社交不安症, パニック症
 - 病気不安症, 強迫症など
- ストレス因関連障害
 - PTSD
 - 適応障害, など

□ サブスペシャルティ領域

- 認知症 — 認知症学会など(認知症専門医)
- リエゾン — 総合病院精神医学会(一般病院連携精神医学(リエゾン)専門医)
- 児童・思春期 — 児童青年精神医学会など(認定医、子どものこころ専門医) など

2. キャリアプラン(一例)

- 初期研修2年・後期(専攻医)研修3年を終え、6年目に精神保健指定医(国家資格)と精神科専門医(専門医機構認定専門医)を申請
- 指定医・専門医申請(取得)後は、大学院進学やサブスペシャルティ研修、大学病院勤務、関連病院勤務など



精神科では指定医・専門医(+薬物療法研修)の有無が診療報酬に直結するため、その有無がそのまま年収に直結します。正しい教育が受けられる機関で研修し、最短で取得することをお勧めします。

3. 研究

- 基礎医学研究
 - 神経炎症に関する、培養細胞を用いた *in vitro* 研究
 - 神経炎症に関する、実験動物を用いた *in vivo* 研究
- 臨床研究
 - 評価尺度を用いた前向きコホート研究

など

4. ライフ・ワークバランス

- オンコール制
 - 旭川医大精神科はオンコール制対象科のため、大学病院での日当直なし
 - 精神科単科病院での外勤・週末日当直により収入が安定
- 産休・育休、時短勤務
 - 産休・育休、時短勤務に対応
 - 育児に配慮したオンコール当番
 - 研修期間の延長に対応

お問い合わせ

秘書 : kyokui-seishin-hisho@googlegroups.com
大宮 : yomiya@asahikawa-med.ac.jp

